

## 発生動向の概況

手足口病の定点当たり報告数は、第27週(7月4日~10日)の31.0人をピークに減少に転じ、第33週(8月15日~21日)では2.2人と終息に向かっていきます。ヘルパンギーナ(夏かぜの一種)も第27週の5.5人をピークに減少しましたが、第32週(0.9人)、第33週(1.1人)とほぼ横ばいで推移しています。松山市と宇和島地区でやや多く、南予全域でも増加傾向とみなせません。咽頭結膜熱(プール熱)は、例年並みの報告数(第33週、0.6人)で増加し、東中予で散発しています。これらの原因ウイルスは、症状がなくなった後でも1ヶ月程度は糞便中に排出されますので、患者あるいは回復者も、液体石けんを使用した手洗い(特に食前、排便後やおむつ交換後)を励行し、タオルやコップの共用は避けるなど、引き続き感染予防対策を心がけてください。

流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)が徐々に増加しています。この疾患は3~4年周期で流行しますが、今回は2010年からの増加が続き、本年7月以降は定点当たり3人前後と、2001年~2002年の流行に次ぐ報告数となっています。西条地区と宇和島地区で多発していますが、8月以降は西条地区でさらに急増しています。通常は1~2週間で軽快する予後良好の疾患ですが、無菌性髄膜炎や難聴などの合併症を引き起こすことがあります。夏休み後の集団生活でさらに感染が広がる可能性がありますので、耳下腺の腫脹が治まるまでは自宅で療養し、外出を控えましょう。

後天性免疫不全症候群(エイズ)の報告が1例ありました。今年の報告数は累計9例となり、昨年1年間の報告数6例を既に超え、過去最も多かった2007年の11例に近づいています。HIV(エイズの原因となるウイルス)の感染は、正しい知識を持つことで防ぐことができます。また、県内各保健所ではエイズの無料・匿名検査を実施しています。不安のある方、エイズについて知りたいことがある方はご利用ください。

## 県内での感染症発生状況

全数把握感染症(結核は除く)

五類感染症 : 後天性免疫不全症候群 1例(AIDS)・・・平成23年累計9例(前年同期4例)  
60歳代男性、推定感染経路:不明、推定感染地域:不明

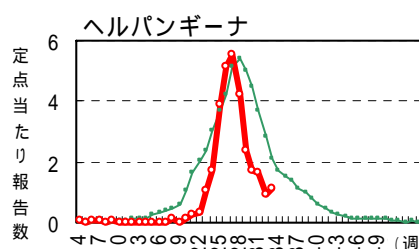
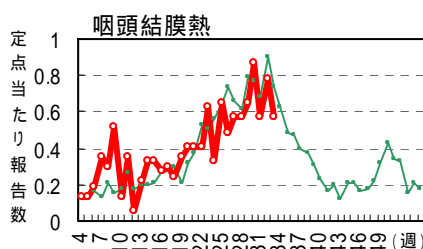
定点把握感染症(数字は最新週の定点当たり報告数、発生地区は保健所名を記載)

	愛媛県推移	県内の傾向
咽頭結膜熱	→ 0.6	例年並みに増加し、東中予で散発。
手足口病	↓ 2.2	引き続き減少傾向。中予と宇和島地区でやや多い。
伝染性紅斑	→ 0.6	流行期が続く。松山市は減少したが、松山地区では増加傾向。
ヘルパンギーナ	→ 1.1	横ばい。松山市と宇和島地区でやや多く、南予全域でも増加傾向。
流行性耳下腺炎	→ 2.6	流行期が続く。西条地区と宇和島地区で多発し、特に西条地区で急増。

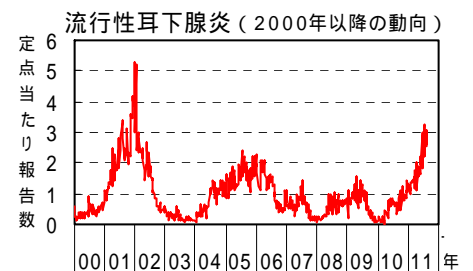
### 解析評価委員のコメントから

- 咽頭結膜熱 : 流行ってきています。咽頭結膜熱のものも結膜炎だけのものもあります。(東予)
- 手足口病 : 引き続きみられますが、減少しています。今季2回目の罹患者が少し出ています。(中予) 明らかに減少に転じました。中枢神経症状を呈したのものもありませんでした。(南予)
- ヘルパンギーナ : 少数です。他の地域よりやや多く報告されていますが、手足口病の初期をヘルパンギーナと診断している可能性も考えられます。(南予)
- 流行性耳下腺炎 : ずっと小流行はありましたが、ここ2週間は西条市と新居浜市でかなり流行ってきました。(東予) 流行が過ぎたという感がありません。(南予)
- 流行性角結膜炎 : 西条市では咽頭結膜熱とともに流行ってきています。(東予)
- マイコプラズマ肺炎 : 兄弟例や家族内感染など、多くはありませんが引き続きみられます。(中予) やや減少したようですが、やはり入院になる肺炎のほとんどはマイコプラズマです。(南予)

過去30週の動向 (○:過去30週の動向、◇:過去10年の平均)



2000年以降の動向



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所での集計で、患者の住所を示すものではありません。感染症情報に関するご意見、ご質問は [eikanken@pref.ehime.jp](mailto:eikanken@pref.ehime.jp) までお願い致します。

# 病原体検出情報

平成 23 年 8 月 23 日現在

感染症流行予測調査事業の一つであるブタの日本脳炎ウイルス抗体検査を 7 月上旬から開始し、現在までの結果を表に示しています。

と畜場ブタ血清の日本脳炎ウイルス抗体保有調査では、8 月上旬に初めて 2ME 感受性抗体が検出され、8 月 22 日採血分で HI 抗体陽性率が 90%となりました。日本脳炎ウイルスの抗体を保有したブタが急増していることから、蚊に刺されないようにするなど注意が必要です。

7 月上旬から中旬に採取された手足口病及び不明発疹症患者検体からコクサッキーウイルス A6 型が 3 例検出されています。5 月以降に検出されたコクサッキーウイルス A6 型は、全て手足口病及び不明発疹症から検出されたものです。

## 愛媛県におけるブタの日本脳炎ウイルス抗体保有状況

HI抗体：ブタが日本脳炎ウイルスに感染した事があるかがわかります。

2ME感受性抗体：最近感染したかどうかわかります。

採血月日	検査頭数	HI抗体 陽性数 <sup>1)</sup>	2ME感受性抗体	
			検査件数 <sup>2)</sup>	陽性数
7月 5日	10	0	-	-
7月 11日	10	1 (10%)	-	-
7月 25日	10	2 (20%)	-	-
8月 1日	10	2 (20%)	2	2 (100%)
8月 17日	10	0	-	-
8月 22日	10	9 (90%)	9	2 (22%)

1) HI抗体価は1:10以上を陽性としました。

2) 2ME感受性抗体は、HI抗体価が1:40以上であった検体について検査しました

## 過去 5 週 検出病原体

(7 月 4 日以降採取検体)

週	採取期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検体	例数
27	7/4~7/10	西条	手足口病	コクサッキーA6	咽頭ぬぐい液	1
				下痢原性大腸菌	糞便	2
		松山市	感染性胃腸炎	サボ	糞便	1
				発疹症・不明発疹症	コクサッキーA6	皮膚病巣
28	7/11~7/17	松山市	感染性胃腸炎	下痢原性大腸菌	糞便	5
				発疹症・不明発疹症	コクサッキーA6	糞便
			30	7/25~7/31	松山市	感染性胃腸炎
カンピロバクター	糞便	1				
サボ	糞便	1				

## 月別病原体検出結果

検出病原体	検体採取月							合計
	2011							
	3	4	5	6	7	8		
ウイルス	コクサッキーA6			1	5	3		9
	コクサッキーA9		1					1
	ライノ				3			3
	インフル(H1N1)2009	3						3
	インフルA香港	13	10	4				27
	インフルB	1	3					4
	RS	1						1
	ムンプス			1				1
	ロタ	4	15	1	1			21
	ノロ	5	6	1	1			13
	サボ	12	8	8	7	2		37
	アデノ			1				1
	アデノ1	1	2		1			4
	アデノ2	1	4	1	4			10
	アデノ3	1			2			3
ウイルス計	42	49	18	24	5		138	
細菌	下痢原性大腸菌	2	1	1	2	8		14
	サルモネラ O4				1			1
	カンピロバクター		1	1		1		3
	A群溶レン菌			1				1
細菌計	2	2	3	3	9		19	

## 臨床診断別検出結果 (2011 年 6 月以降採取検体)

検出病原体	感染性胃腸炎	手足口病	下気道炎	上気道炎	不明熱	発疹症・不明熱	合計
コクサッキーA6		4				4	8
ライノ		2				1	3
ロタ	1						1
ノロ	1						1
サボ	9						9
アデノ1			1				1
アデノ2			1	1	2		4
アデノ3			1		1		2
ウイルス計	11	6	3	1	3	5	29
下痢原性大腸菌	10						10
サルモネラ O4	1						1
カンピロバクター	1						1
細菌計	12						12

愛媛県 定点把握五類感染症 2011年 第 33 週 (2011.8.15 ~ 8.21)

患者報告数	1) インフルエンザ	小児科定点											眼科定点		基幹定点				四国中央 西条 今治 松山市 松山 八幡浜 宇和島
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	3) マイコプラズマ肺炎	
保健所別				1	12	3		1	1			3	-	-			2		四国中央
		1	3	1	17	1	5	5			2	56					2		西条
		2	6	3	11	1	2	4	7		2	4		1			2	1	今治
		1	9	7	48	8	47	10	11		23	9	1	3	-	-	-	-	松山市
			3	2	11	4	9	5			2	4		1					松山
					2	3	5	2	4		4	2		1			5		八幡浜
				1	3	1	12	1			9	17					1		宇和島
週推移		4	21	15	104	21	80	22	29		42	95	1	6			10	1	愛媛県
1週前		2	29	24	109	36	123	39	33		35	114		15		1	10		1週前
2週前	1	5	21	22	132	32	137	33	33		62	96		7			12		2週前
3週前		4	32	21	132	45	221	31	31		64	93		12		3	11		3週前
年齢別					1						1								0
		1			10		5	2	19		3							4	1-4
		1	5		17	4	19	3	9		6	3					4	1	5-9
		2	3		15	4	14	1	1		6	8					1		10-14
			6	2	19	3	17	4			7	13							15-19
			3	3	9	5	9	4			5	19						1	20-24
			1	3	6	1	13	3			5	20							25-29
			1	1	3	1	1	1			4	8		1					30-34
			1	1	2	2		1			1	9							35-39
			1	1	2	2		1			1	9							40-44
					4		1				1	3							45-49
					10	1	1	1			1	3		1					50-54
					2							1							55-59
					3									1					60-64
														3					65-69
																			70-
													1						

定点当たり報告数

保健所別				.3	4.0	1.0		.3	.3			1.0	-	-			2.0		四国中央
		.2	.5	.2	2.8	.2	.8	.8			.3	9.3							西条
		.4	1.2	.6	2.2	.2	.4	.8	1.4		.4	.8		1.0			2.0	1.0	今治
		.1	.8	.6	4.4	.7	4.3	.9	1.0		2.1	.8	.3	1.0	-	-	-	-	松山市
			.8	.5	2.8	1.0	2.3	1.3			.5	1.0		1.0					松山
					.5	.8	1.3	.5	1.0		1.0	.5		1.0			5.0		八幡浜
				.3	.8	.3	3.0	.3			2.3	4.3					1.0		宇和島
愛媛県		.1	.6	.4	2.8	.6	2.2	.6	.8		1.1	2.6	.1	.8			1.7	.2	愛媛県

- 1) 鳥インフルエンザを除く。 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。 3) オウム病を除く。  
 4) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 5) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は8月24日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2011年 第 32 週 (2011.8.8 ~ 8.14)

	患者報告数	小児科定点											眼科定点		基幹定点						
		インフルエンザ <sup>1)</sup>	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 <sup>2)</sup>	無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 <sup>3)</sup>
保健所別	四国中央			1	1	6	6	2	1	3		2	1	-	-				4		四国中央
	西条		1	2	2	17	3	3	1	3		3	47		2						西条
	今治		1	1	5	4	12	7	6	4			16		5				1		今治
	松山市			18	10	61	4	67	23	10		22	18		5	-	-	-	-		松山市
	松山			6	5	12	5	22	3	6			3								松山
週推移	八幡浜			1	1	3	2	5	4	5		1	10		2				5		八幡浜
	宇和島					6	4	17	1	2		7	19		1		1				宇和島
	愛媛県		2	29	24	109	36	123	39	33		35	114		15		1	10			愛媛県
	1週前	1	5	21	22	132	32	137	33	33		62	96		7				12		1週前
2週前		4	32	21	132	45	221	31	31		64	93		12		3	11			2週前	
3週前		3	24	22	129	51	447	25	29		87	89		17				4		3週前	
年齢別	0-5ヶ月		1			2	3	3		2								1		0	
	6-11ヶ月					6	1	19		13		3					1	6		1-4	
	1		1	2		24	8	31	2	15		5	7		1			2		5-9	
	2			7	1	8	8	20	1	3		9	8		1					10-14	
	3			9	4	17	10	21	6			7	18							15-19	
	4			6	3	12	1	12	6			4	19		3					20-24	
	5			3	2	7	2	6	8			2	18							25-29	
	6			1	4	6		4	3			3	12		1					30-34	
	7				3	5		1	6				9							35-39	
	8			1	3	8		2	1				4							40-44	
	9				2	3	1	1	1				10							45-49	
	10-14				2	9	2	2	1				6						1		50-54
	15-19								1						1						55-59
	20-29 <sup>4)</sup>					2		1	3				3		1						60-64
	30-39														1						65-69
	40-49														3						70-
50-59														1							
60-69														1							
70-79 <sup>5)</sup>														1							
80-														1							

定点当たり報告数

保健所別	四国中央		.3	.3	2.0	2.0	.7	.3	1.0		.7	.3	-	-				4.0		四国中央	
	西条		.2	.3	.3	2.8	.5	.5	.2	.5		.5	7.8		2.0						西条
	今治		.2	.2	1.0	.8	2.4	1.4	1.2	.8			3.2		5.0				1.0		今治
	松山市			1.6	.9	5.5	.4	6.1	2.1	.9		2.0	1.6		1.7	-	-	-	-		松山市
	松山			1.5	1.3	3.0	1.3	5.5	.8	1.5			.8								松山
愛媛県	八幡浜			.3	.3	.8	.5	1.3	1.0	1.3		.3	2.5		2.0				5.0		八幡浜
	宇和島					1.5	1.0	4.3	.3	.5		1.8	4.8		1.0		1.0				宇和島
愛媛県		.1	.8	.6	2.9	1.0	3.3	1.1	.9		.9	3.1		1.9		.2	1.7			愛媛県	

- 1) 鳥インフルエンザを除く。 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。 3) オウム病を除く。  
 4) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 5) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は8月17日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。



全国 定点把握感染症 2011年 第31、32週 (2011.8.1～8.14)

(定点当たり報告数)

	1)	小児科定点											眼科定点		基幹定点						
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2)	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	3)	クラミジア肺炎	
31週	愛媛県	.0	.1	.6	.6	3.6	.9	3.7	.9	.9		1.7	2.6		.9			2.0			
	近畿県	香川県	.0	.6	.6	.2	4.2	.3	1.8	.5	1.1		1.5	1.0		.7	.2		.2		
		徳島県		.0	.3	.8	3.1	.7	1.5	1.1	.8		.7	.9				.2	.2		
		高知県			.2	1.6	1.6	.8	10.4	.2	.5	.0	2.5	.0					.1		
	全 国	.0	.3	.5	.7	2.7	.8	7.6	.6	.7	.0	4.2	.9	.3	.7	.0	.1	.6	.0		
	北海道		.4	.8	1.0	1.4	1.5	4.0	.7	.5	.0	6.4	.8	.0	.4			.2			
	東 北	.0	.1	.4	.6	2.5	.9	9.2	.5	.7	.0	4.2	1.2		.4	.0	.1	1.0	.1		
	関 東	.0	.2	.6	.7	2.6	.6	8.3	.7	.7	.0	6.3	.5	.0	.7		.1	.4	.0		
	甲信越北陸	.0	.1	.6	1.0	2.8	.7	7.8	.5	.6	.0	7.3	1.5	.1	.7	.0	.1	.4	.0		
	東 海	.0	.1	.5	.7	3.0	.8	9.8	.8	.8	.0	3.4	.6		.6	.0	.0	.7			
近 畿	.0	.5	.4	.5	2.7	.6	5.8	.5	.5	.0	1.7	.7	.0	.5		.0	.8				
中国四国	.0	.2	.4	.7	3.0	.7	4.7	.5	.7	.0	1.6	1.1		.6	.0	.1	.5	.0			
九州沖縄	.1	.5	.4	1.1	3.3	.9	8.7	.5	.9	.0	2.7	1.4	2.3	1.3	.1	.0	.6	.0			

(8.10集計)

32週	愛媛県		.1	.8	.6	2.9	1.0	3.3	1.1	.9		.9	3.1		1.9		.2	1.7			
	近畿県	香川県		.7	.7	.3	3.2	.6	1.4	.5	1.0	.1	2.1	1.6		.7	.2				
		徳島県		.2	.3	.4	3.2	.9	1.0	.8	.6	.0	.4	1.2					.2		
		高知県			.2	.7	1.2	.6	9.2	.5	.4	.0	1.8	.2		.3		.1	1.1	.1	
	全 国	.0	.3	.4	.6	2.2	.6	5.7	.4	.6	.0	3.2	.8	.3	.6	.0	.0	.7	.0		
	北海道	.0	.3	.6	.8	.7	.8	4.2	.5	.5		5.4	.4		.2			.3			
	東 北	.0	.1	.4	.4	2.0	.6	8.6	.4	.5	.0	3.6	1.0		.3		.0	.9	.0		
	関 東	.0	.2	.4	.6	2.0	.5	6.6	.4	.6	.0	4.8	.4	.0	.7	.0	.0	.8			
	甲信越北陸		.1	.8	.8	2.6	.7	7.0	.3	.5	.0	7.1	1.4		.5		.0	.4	.2		
	東 海	.0	.1	.4	.5	2.3	.6	6.8	.7	.6	.0	2.2	.5		.5	.1	.1	1.0	.1		
近 畿	.0	.5	.4	.5	2.1	.5	3.2	.3	.5	.1	1.0	.5	.0	.4		.1	.7	.0			
中国四国	.0	.2	.5	.7	2.7	.7	3.7	.5	.7	.0	1.3	1.3	.0	1.0	.0	.1	.7	.0			
九州沖縄	.1	.6	.4	.8	3.0	.9	5.7	.3	.9	.0	2.0	1.3	2.2	1.3	.1	.0	.6	.0			

(8.17集計)

1) 鳥インフルエンザは除く。 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。 3) オウム病を除く。

### 全国 全数把握感染症 2011年 第31、32週 (2011.8.1~8.14)

類 型 疾病名	二類		三類感染症					四類感染症														五類感染症																							
	(1) 急性灰白髄炎	(2) 結核	(1) コレラ	(2) 細菌性赤痢	(3) 腸管出血性大腸菌感染症	(4) 腸チフス	(5) パラチフス	(1) E型肝炎	(3) A型肝炎	(4) エキノコックス症	(6) オウム病	(10) Q熱	(11) 狂犬病	(12) コクシジオイデス症	(18) チクングニア熱	(19) つつが虫病	(20) デング熱	(24) 日本紅斑熱	(25) 日本脳炎	(29) ブルセラ症	(31) 発疹チフス	(33) ポツリヌス症	(34) マラリア	(35) 野兔病	(36) ライム病	(39) 類鼻疽	(40) レジオネラ症	(41) レプトスピラ症	(1) アメーバ赤痢 (E型及びA型肝炎を除く)	(2) ウイルス性肝炎	(3) 急性脳炎	(4) クリプトスポリジウム症	(5) クロイツフェルト・ヤコブ病	(6) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7) 後天性免疫不全症候群	(8) ジアルジア症	(9) 髄膜炎菌性髄膜炎	(10) 先天性風しん症候群	(11) 梅毒	(12) 破傷風	(13) 球菌感染症	(14) バンコマイシン耐性黄色ブドウ	(14) バンコマイシン耐性腸球菌感染	(14-2) 風しん	(14-3) 麻しん
全 国	726		3	9	450	1	1		2						3	4	5					5		1	1	23	1	23	1	3		4	4	21			21	1		1	10	12			
第31・32週報告数	四国				3																																			1					
	愛媛県	11			3																																								
	香川県																																												
	徳島県				1																																								
	高知県	9				1																																							
	北海道	10			5																					1								1											
	東北	52			92											2								1				2																	
	関東	293	1	3	138	1	1										3	1				4					5	14		2			1	1	9			10			3	10			
	甲信越北陸	51		1	37																						3		1																
	東海	84		3	47																							1											2	1			2		
近畿	106	2	2	78				2								1	1				1					11	4					5					1			1					
中国四国	53			20													1										1						1									1			
九州沖縄	77			33											1		2										3	1	1			2	1	2				5					6		
週推移	全国	32週	346	1	4	200	1	1		1						2	1							3		1	5	1	13	1	2		2	1	8				7			4	7		
		31週	380	2	5	250										1	3	5						2		1	18		10		3		2	3	13				14	1		1	6	5	
		30週	320	1	4	208	1	1								1	1	3									12		5	3	3		3	19	1				7	2			6	4	
		29週	345		5	116	1	1																				18		8	1	1		3	10	2				10				2	5
2011年累積数	全 国	18258	5	122	2342	14	17	39	141	12	11			2	5	160	56	56	2		3	43		5	1	427	6	487	159	188	6	75	146	868	42	7	1	459	69		32	285	391		
	四国	愛媛県	183		9			1	1									5									2		5	5	1		2		8						1	1	3		
		香川県	106		1	5								1														5	2	3	2		2	2	4				2				1	1	
		徳島県	122			7			1														1						3	1				3					1				1		
		高知県	109			1																						5	1		2			1	3	1				3	1				
	北海道	627			45			9		9																		8		2	5	1	5	5	13				14	5			18	7	
	東北	1053		6	458			1	8	1							84	1							1		1	26	17	6	6		2	5	17	1			14	12		3	7	6	
	関東	6692	3	58	496	6	13	10	92	2	4					2	2	20	25	3	1					25	4	119	3	222	52	65	2	24	42	386	17	3	1	198	16		12	105	263
	甲信越北陸	949	1	9	308	1	1	1	3								29									4			24	12	19		5	21	34	2			18	4		1	10	4	
	東海	2242		15	186	1	3	7	6							1	2	8	8						1	7			47	51	15	28	2	5	19	99	8			52	5		1	20	39
	近畿	2690	1	11	311	2		3	7		4						5	10	7								3		93	1	97	28	36	1	14	19	196	9			82	4		6	51
中国四国	1781		8	196			4	9		3						1	6	27								2	1		28	24	12		10	12	52	3			17	9		2	16	33	
九州沖縄	2224		15	342	4		4	16							1	14	4	11	1							2		35	1	40	20	17		10	23	71	2	4		64	14		7	58	11

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

・四類感染症 チクングニア熱は、2011年2月1日から対象疾患に追加されました。